

【令和7年度 科学研究費助成事業 採択状況一覧】

No.	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
1	学術変革領域研究 (A)	データサイエンス学系	准教授	青木 高明	数値地理モデリングによる都市形成『実験』環境の 開発	1,800	令和6年度継続
2	学術変革領域研究 (A)	データサイエンス学系	准教授	森岡 博史	巡回因果表現学習による脳の予測行動原理の解明	3,600	令和6年度継続
3	基盤研究 (A)	データサイエンス学系	教授	飯山 将晃	オーシャンビジョン：機械学習と機械学習の統合に よる海洋予測技術の研究	-	令和3年度継続
4	基盤研究 (A)	経済学系	教授	青柳 周一	中近世『菅浦文書』の公開促進と史料学的・文理融 合的研究	5,600	令和3年度継続
5	基盤研究 (B)	データサイエンス学系	教授	末嶋 秀治	確率過程としての乱択計算論	2,100	令和3年度継続
6	基盤研究 (B)	データサイエンス学系	教授	義久 智樹	高品質かつ低消費電力な映像配信マイクロサービス 基盤	-	令和3年度継続
7	基盤研究 (B)	教育学部	名誉教授	藤岡 達也	SDGsを踏まえた防災・減災、復興等自然災害に関する 教育の総合・体系化の構築	-	令和4年度継続
8	基盤研究 (B)	教育学系	准教授	藤村 祐子	専門職基準を核とする教師教育政策に関する日米比 較研究	4,900	令和5年度継続
9	基盤研究 (B)	データサイエンス学系	准教授	伊達 平和	アルコール依存症の治療ギャップ解消をめざす基礎 的研究	3,800	令和6年度継続
10	基盤研究 (B)	経済学系	教授	吉田 裕司	世界インフレと円安の国内物価への波及：税関データ による建値連動・パススルー分析	3,800	令和7年度新規
11	基盤研究 (B)	データサイエンス学系	教授	島田 貴仁	情報提供と環境手がかりによる行動変容：ナッジ犯 罪予防の定式化とその効果検証	2,700	令和7年度新規
12	基盤研究 (B)	データサイエンス学系	教授	飯山 将晃	地球環境基盤モデルによる学習型データ同化手法の 開発	4,100	令和7年度新規
13	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	安藤 哲郎	古代・中世の古典の舞台に関する地理的分析と成果 を活用した旅のプランの創造・提案	600	令和3年度継続
14	基盤研究 (C)	教育学系	教授	児玉 奈々	多文化共生教育のための意識改革を促す教師教育プ ログラム開発：北米の実践の考察から	300	令和4年度継続
15	基盤研究 (C)	教育学系	教授	藤原 雅史	点配置の距離構造に着目した極値組合せ論の研究	800	令和4年度継続
16	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	山田 淳子	小学生の社会情動的スキルの実態と体力・運動能力 、生活習慣との関係	400	令和4年度継続
17	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	教授	佐藤 健一	時空間データに対する非負値行列因子分解における 変化係数の導入と展開	400	令和4年度継続
18	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	宮本 結佳	アートツーリズムを通じた観光まちづくりに関する 観光社会学的研究	400	令和4年度継続
19	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	教授	青木 敏	グレブナー基底理論による実験計画法の深化	600	令和4年度継続
20	基盤研究 (C)	経済学系	教授	西村 正秀	信念の認知地図理論とその射程	-	令和4年度継続
21	基盤研究 (C)	経済学系	准教授	笠井 直樹	監査規制の効果に関する実証研究	-	令和4年度継続
22	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	渡邊 史	「オリジナルオペラ」創作プログラム…学齢期を入 り口とした生涯学習へのアプローチ	-	令和4年度継続
23	基盤研究 (C)	データサイエンス・AIイノ ベーション研究推進センター	特別招聘教授	神保 雅一	グローバルテストを用いたPQR検査の効率化の研究	-	令和4年度継続
24	基盤研究 (C)	経済学系	教授	真鍋 晶子	エイツとパウンドの「笑い」に見る型性と折り、 そして能狂言：英雄と周縁者	1,200	令和5年度継続
25	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	平松 紀代子	望ましい子育て環境に関する研究 ― 子育て環境の 現代の特徴からのアプローチ	200	令和5年度継続
26	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	渡邊 慶子	相互作用主義的視座から見たICT活用を伴う証明の学 習指導の意義と方法に関する研究	400	令和5年度継続
27	基盤研究 (C)	教育学系	教授	森 太郎	学校園での栽培活動は気候変動にどのように対応し ていくべきか？	1,000	令和5年度継続
28	基盤研究 (C)	教育学系	教授	若松 養亮	教職の志望および継続に関わる利他的動機および利 己的感情・欲求の解明	300	令和5年度継続
29	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	准教授	奥村 太一	経時データにもとづく心理尺度の動的信頼性	500	令和5年度継続
30	基盤研究 (C)	教育学系	教授	戸谷 道子	英国で開発された子どもマインドフルネスプログラ ム「ボウズビー」の日本への導入	600	令和5年度継続
31	基盤研究 (C)	経済学系	教授	榎本 雅之	近代スポーツの伝播からみるニュージーランドの民 族・宗教の共生	600	令和5年度継続
32	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	教授	松井 秀俊	関数データ解析に基づく統計モデリングの発展と多 様な分野への応用	400	令和5年度継続
33	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	教授	南條 浩輝	マルチモーダル音声ドキュメント検索のための音 声・言語・画像情報処理に関する研究	700	令和5年度継続
34	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	准教授	岩山 幸治	Conditional Variational Autoencoderによるbulk RNA-Seqの分解モデルの構築	700	令和5年度継続
35	基盤研究 (C)	経済学系	教授	菊地 利奈	世界文学の中的女性詩—戦争、暴力、フェミニズム を巡る総合的日本近現代女性詩研究	700	令和5年度継続
36	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	助教	田中 克幸	The Power of Technology: Data Scienceで読み解く 技術が及ぼす企業や国への影響	600	令和5年度継続
37	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	教授	村松 千左子	乳がんの最適化診療のための浸潤部位とサブタイプの 解析	600	令和5年度継続
38	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	田中 佑美	小学校外国語科における英語コミュニケーション能 力と動機づけの検証	700	令和6年度継続
39	基盤研究 (C)	経済学系	教授	御崎 加代子	経済学史から見たアントレプレナーシップ：ウルラ スからシュンペーター、カズナーへ	900	令和6年度継続
40	基盤研究 (C)	経済学系	教授	石井 利江子	公共工事の品質に関する研究	600	令和6年度継続
41	基盤研究 (C)	教育学系	准教授	山本 一成	持続可能性の実現へ向けた幼児期の日本型Common Worlds Pedagogyの研究	900	令和6年度継続
42	基盤研究 (C)	教育学系	教授	岳野 公人	技術・工学教育をベースにしたSTEM教育プログラ ムの開発	800	令和6年度継続
43	基盤研究 (C)	役員	理事	渡部 雅之	乳児と脳血管障害者における非意図的な空間的視点 取得と身体性との縦断的関連	1,200	令和6年度継続
44	基盤研究 (C)	データサイエンス学系	准教授	青木 高明	GPS位置情報分析における適切な空間スケールの推定 手法の開発と実証実験	1,100	令和6年度継続
45	基盤研究 (C)	役員	学長	竹村 彰通	多変量解析における分布の近似法の統一的研究	900	令和6年度継続
46	基盤研究 (C)	経済学系	教授	森 宏一郎	社会ネットワークを通じた環境配慮行動の伝播メカ ニズムと促進政策	1,100	令和6年度継続
47	基盤研究 (C)	経済学系	准教授	嘉藤 慎作	18世紀アラビア海の世界秩序の研究：条約に基づく 法とその運用状況の分析から	1,100	令和7年度新規
48	基盤研究 (C)	経済学系	教授	阿部 安成	産業化における同時代史としての高等商業教育をめ ぐる比較実証研究	1,200	令和7年度新規
49	基盤研究 (C)	経済学系	教授	府内 直樹	展開型ゲームにおける適応学習の理論的研究	800	令和7年度新規
50	基盤研究 (C)	経済学系	准教授	菊池 健太郎	無裁定資産価格理論に基づく債券・株式のリスクプ レミアムの期間構造解析	300	令和7年度新規
51	基盤研究 (C)	経済学系	教授	野田 昭宏	サステナビリティ情報開示における企業数量行動の メカニズム解析	1,200	令和7年度新規
52	基盤研究 (C)	教育学系	教授	太田 拓紀	1980年代の「荒れ」をめぐる生徒指導実践の転換と 教師生徒関係の変容	900	令和7年度新規

No.	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
53	基盤研究(C)	教育学系	教授	馬淵 哲	ルーブリックを活用した創造的な探究デザイン学習の実践的研究	1,100	令和7年度新規
54	基盤研究(C)	経済学系	教授	竹村 幸祐	文化はどのように変化するか：システム内の相互影響に注目して	800	令和7年度新規
55	基盤研究(C)	教育学系	教授	長谷川 武博	関数体版超幾何関数を用いたドリinfeld・モジュラー多様体の研究	400	令和7年度新規
56	基盤研究(C)	教育学部	名誉教授	穂積 俊輔	太陽とその近傍の星の軌道を選ぶことによる誕生位置の特定から探る星の金属量の起源	1,500	令和7年度新規
57	基盤研究(C)	経済学系	教授	松下 京平	持続可能な農業の実現に向けた地域間・産業間の最適水資源配分の実証的解明	2,000	令和7年度新規
58	基盤研究(C)	教育学系	教授	大平 雅子	児童生徒における毛髪中のホルモンを用いたメンタルヘルス評価手法の開発	1,300	令和7年度新規
59	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	義久 智樹	ノードツインによる因果探索を用いた高品質映像配信基盤	1,100	令和7年度新規
60	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	佐藤 智和	画像群からの三次元復元における蓄積誤差の解消に関する研究	1,000	令和7年度新規
61	基盤研究(C)	教育学系	教授	徳田 陽明	非負値行列因子分解とベイズ最適化の融合による革新的な機械材料の開発	1,300	令和7年度新規
62	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	市川 治	集合知を利用した感性的な楽曲特徴量とその楽曲推薦および楽曲生成への応用の研究	500	令和7年度新規
63	国際共同研究加速基（国際共同研究強化(A)）	教育学系	教授	加納 圭	より包摂的なSTEM教育プログラム開発とICTを用いた評価指標構築	-	令和3年度継続
64	挑戦的研究(萌芽)	教育学系	教授	加納 圭	ろう・難聴児をも対象としたインクルーシブな科学探究アクティブラーニング型授業開発	-	令和4年度継続
65	挑戦的研究(萌芽)	教育学部	名誉教授	藤岡 達也	SDGs・人新世を踏まえた文理融合型の地球科学教育の再構築	-	令和5年度継続
66	挑戦的研究(萌芽)	教育学系	教授	加納 圭	ろう・難聴児のSTEM分野進学阻害要因分析とインクルーシブSTEM教育の推進	1,200	令和7年度新規
67	挑戦的研究(萌芽)	データサイエンス学系	教授	島田 貴仁	社会科学における新たなエビデンス創出・流通の基盤構築—地域での犯罪予防を例として	1,600	令和7年度新規
68	研究活動スタート支援	経済学系	講師	井上 俊克	季節性が与える経済活動の測定への影響の分析	-	令和5年度継続
69	研究活動スタート支援	教育学系	講師	石田 基起	超重症児の意思疎通支援に向けたリアルタイム情動反応解析システムの構築	1,300	令和7年度新規
70	若手研究	データサイエンス学系	講師	岩崎 悟	誘引忌避走化性方程式における時空間/パターンの挙動の支配方程式の解明および解析	600	令和3年度継続
71	若手研究	教育学系	准教授	蔵永 瞳	代理的怒りと代理的感謝の競合：外集団成員に対する攻撃抑制の試み	-	令和3年度継続
72	若手研究	経済学系	准教授	金山 知明	申告納税制度下における納税者の自発的情報開示の促進と租税裁量・租税手法の新展開	200	令和5年度継続
73	若手研究	データサイエンス学系	講師	堀 兼大朗	発達障害のある者と親の就職経験をめぐる社会的研究	600	令和5年度継続
74	若手研究	データサイエンス学系	准教授	江崎 剛史	薬物動態の特性を向上させる化合物生成方法の開発	1,000	令和5年度継続
75	若手研究	経済学系	講師	中津 陽介	職場における従業員の非倫理的・組織的行動の生起メカニズムの研究	400	令和6年度継続
76	若手研究	データサイエンス学系	助教	土田 旭	サブリーマン多様体の微分幾何学の特異点論的研究	600	令和6年度継続
77	若手研究	データサイエンス学系	講師	西尾 治幾	アブラナ科植物における季節的な遺伝子制御の裡間比較	900	令和6年度継続
78	若手研究	データサイエンス学系	講師	小野島 隆之	人間の脳活動における振動現象の抽出と機能的役割の解明	500	令和6年度継続
79	若手研究	データサイエンス学系	准教授	PHAM・THONG	最適輸送の進展による因果関連技術基盤の深化	600	令和6年度継続
80	若手研究 独立基盤形成支援	データサイエンス学系	准教授	PHAM・THONG	最適輸送の進展による因果関連技術基盤の深化	-	令和6年度継続
81	若手研究	データサイエンス学系	助教	松原 悠	水害発生前の社会状況を比較可能にするデータアーカイブの作成と活用	500	令和6年度継続
82	若手研究	経済学系	講師	井上 俊克	家計調査の長期データを用いた実質消費の計測	700	令和7年度新規
83	若手研究	経済学系	准教授	後藤 良介	大規模言語モデルを用いたサステナビリティ戦略の定量化と企業価値への影響分析	300	令和7年度新規
84	若手研究 独立基盤形成支援	経済学系	准教授	後藤 良介	大規模言語モデルを用いたサステナビリティ戦略の定量化と企業価値への影響分析	1,000	令和7年度新規
85	若手研究	データサイエンス学系	助教	佐野 和子	職業変動の多様性：先進諸国の制度的優位性が職業構造の変化に及ぼす影響に関する研究	1,000	令和7年度新規
86	若手研究	教育学系	准教授	西野 倫世	個別最適な学びに向けたAI活用方策に関する日米比較研究—教師の自律性に着目して—	1,000	令和7年度新規
87	若手研究	データサイエンス学系	准教授	TRAN・DINH・TUAN	視覚障害者向けの化粧支援システムの研究開発	1,500	令和7年度新規
88	若手研究 独立基盤形成支援	データサイエンス学系	准教授	TRAN・DINH・TUAN	視覚障害者向けの化粧支援システムの研究開発	1,200	令和7年度新規
89	奨励研究	教育学部附属幼稚園	教諭	高井 謙	幼児期から育むダイバーシティ教育と教師の機能を支えるシフト開発	340	令和7年度新規
90	奨励研究	教育学系	講師	石田 基起	集団での学びが超重症児の情動に及ぼす効果の検討	480	令和7年度新規
91	特別研究員奨励費	データサイエンス学系	助教	佐野 和子	21世紀の職業変動がジェンダーと階層形成に及ぼす影響：新職業階層分類による分析	200	令和5年度継続

計 91 件

86,820

(※) 「－」：繰越課題、延長課題等 令和7年度新規配分が存在しない課題